

第9回「女性航空教室 YES, I Can!」開催報告



2024年12月14日(土)、スカイマーク(株)本社にて第9回「女性航空教室 YES, I Can!」を開催しました。2015年度にスタートしたこの教室、中学生・高校生に活躍する先輩方の話を聞いていただき、航空業界へ志望してもらうことが狙いです。

今回も現役の女性の整備士、操縦士、製造技術者を講師に迎え、中学生、高校生の参加者の皆様に「お仕事紹介」、「質問コーナー」、「施設見学」というプログラムで半日しっかり空の仕事を感じてもらえました。

この教室の最大の特徴は、航空業界の現役で活躍する女性たちの話を身近に聞けることと、知りたいこと、心配していることなどを直接聞ける「質問コーナー」を設けたことでしょう。加えて、シミュレータ棟にて、乗員が本当に訓練しているボーイング 737 フライトシミュレータの見学、客室のモックアップや脱出訓練施設を見学するツアーを開催。毎回「講師の話も素晴らしかったし、見学も楽しかった!」というアンケートでの回答があります。さて今回はどのような声が寄せられたのか、アンケート結果は後ほどご紹介します。

今回は参加者層を中学生と高校生とし、また女子限定とせず募集しましたので、男子中学生1名が参加してくれました。会場の収容人数から50名限定として募集しましたが、欠席者7名、参加者数は43名。事前に質問を受け付け、学生たちの知りたいことを講師の皆さんに伝えたことで、「お仕事紹介」の話の中に織り込んでいただきました。

日時	令和6年12月14日(土) 12:45～16:50
場所	スカイマーク株式会社本社・シミュレータ棟
参加者	13歳から18歳までの中学生・高校生 43名
主催	(一社) 日本航空宇宙工業会 (公社) 日本航空技術協会 (公社) 日本航空機操縦士協会 (一社) 全日本航空事業連合会 (一社) 日本女性航空協会
共催	航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会 航空機操縦士養成連絡協議会
後援	国土交通省航空局 経済産業省製造産業局、文部科学省

ー 講師の話に女性たちの真剣なまなざしが

最初に航空局の藤林健太郎乗員政策室長と経済産業省の西山正航空機部品・素材産業室長にご挨拶いただき、いよいよ現役の講師の方々のお仕事紹介がスタートしました。

お仕事紹介のプログラムは各自持ち時間15分。事前に寄せられた質問は、「どうして航空業界で働こうと思ったのですか」、「航空業界の魅力が知りたいです」、「仕事をしていて1番やりがいを感じる時はどんな時ですか?」などなど。

講師の皆さんにはパワーポイントを駆使して、現在の仕事を選んだ理由、仕事の魅力、訓練の過程、ワークライフバランスなどをユーモアたっぷりにお話いただきました。参加者の皆さん、メモを取りながら真剣に話を聞いていた姿が印象的でした。

開会あいさつ



国土交通省航空局
乗員政策室長

藤林 健太郎氏

航空業界では女性操縦士や整備士の数は少しずつ多くなっているもののまだ少ないです。それは、航空業界が男性の仕事では?という先入観などがあるのではないかと考えています。今回女性操縦士や女性整備士が活躍していることを感じていただき、みなさんの不安が解消されると良いと願っています。

経済産業省
航空機部品・
素材産業室長

西山 正氏



航空機には 300 万点の部品があるといわれています。航空機の不具合は、飛んでいる最中に修理できないので、とても良い品質が求められます。今日参加されている青海製作所では、理系だけでなく文系出身の方も採用されていると伺っており、職場は非常にきれいで、環境にとっても配慮されているそうです。そんなお話を聞いて将来を考える参考にしてください。

素晴らしい講師陣をご紹介します



スカイマーク株式会社
航空整備士

名定 加奈さん

沖縄空港支店から来ました。入社 7 年目ですが、人気を呼んだテレビドラマを見て整備士を目指しました。産休、育休を取得後 6 カ月前に現場復帰し、空の安全を守る縁の下の力持ち的存在である整備の仕事が続いています。



全日本空輸株式会社
製造技術者

海津 綾夏さん

ANA の総合職として入社 6 年目です。現在、整備センター技術部原動機技術チームで、運航中に発生する故障に対する技術対策の検討と整備プログラムの作成を担当しています。国内外のメーカーとのコミュニケーションをはじめ、グローバルな業務に携わることができ、日々やりがいを感じています。

スカイマーク株式会社
航空機操縦士

松本 絢音さん



自社養成で操縦士になり、2023 年 4 月副操縦士デビューしました。7 年前入社し、地上研修のうちアメリカのオレゴン州、その後神戸空港で訓練しました。訓練は同期と協力しながら取り組みました。また、会社には相談しやすい女性の先輩方が多く、時にはその助けを借りることもありました。



株式会社青海製作所
製造技術者

鈴木 里奈さん

杉本 合帆さん

青海製作所は特殊な航空機部品を作っています。部品の製造は精度のコントロールがすごく難しいです。世界中の設計者の思いを形にする仕事だと思っており、大変やりがいや達成感があります。

朝日航洋株式会社
ヘリコプター操縦士

内田 香奈さん



通常は報道の業務が多く、お客様とのコミュニケーションが必要な仕事です。ヘリコプターの仕事は防災ヘリやドクヘリ、送電線巡視など様々な仕事があります。シフト勤務がありますので、ワークライフバランスが重要です。

オールニッポン
ヘリコプター株式会社
ヘリコプター整備士

伊藤 愛さん



入社 5 年目で 2 機種の資格を取得しました。報道の最前線で活躍できるということに誇りを持って仕事をしています。力が足りない場面などで苦労することはありますが、日々先輩後輩と助け合って仕事ができるので現場において男性女性は関係ないです。

Q シフト勤務のある方にお聞きしますが、ワークライフバランスはどのようにしていますか？

名定：夫が沖縄出身であり就職先が沖縄だったため、転勤を希望させて頂きました。転勤後結婚し、出産後は約 1 年の育休をとりました。1 歳の息子がおり、夫婦でシフト勤務であるため、その都度上司や家族と相談しやりくりしています。

松本：昨年結婚しまして、有給以外で月に 5 日休みの申請ができます。夫は土日休み、子供ができると変わるかもしれません。

海津：先輩の半数以上は結婚して子供がいます。時短勤務や短日勤務などを利用してやりくりしているということです。

Q 整備士の方にお伺いします。高校時代にしておくといいことと、整備士に向いている人は？

名定：進学前から専門学校を調べていました。学校の勉強は、理系が大切。英語は苦手でしたが、わからないことは先生に聞いたりしてできることはしていました。

海津：文系理系に関わらず、好きなことを突き詰めることが大切だと思います。整備士も常に専門性を追求しています。整備士に向いているのは、好奇心旺盛で、人と円滑なコミュニケーションを図れる人です。今のうちから様々な人と交流し、見聞を広げてほしいと思います。

伊藤：専門学校では運転免許をマニュアルで取ることを勧められたので、高校時代に取得しました。英語に関しては好きになれとは言いませんが、学べる範囲で頑張ったほうが良いと思います。試験は口述なので、コミュニケーションは大切です。話す訓練をしておく方がいいでしょう。

Q 操縦していて、天気が悪いと大変ではないですか？

松本：訓練はたくさんしているので大丈夫ですが、緊張はしますね。

内田：天気が悪いときは周りとのコミュニケーションをとることで共有しています。

Yes, I Can!

女性航空教室 プログラム

12:45 開催挨拶
国土交通省 航空局 安全部安全政策課乗員政策室 室長 藤林 健太郎 氏
経済産業省 製造産業局 航空機武器産業課 航空機部品・素材産業室 室長 西山 正 氏

お仕事紹介

13:00	航空機整備士	スカイマーク㈱	名定 加奈 さん
13:15	航空機操縦士	スカイマーク㈱	松本 絢音 さん
13:30	製造技術者	全日本空輸㈱	海津 綾夏 さん
<休憩>			
13:55	製造技術者	㈱青海製作所	鈴木 里奈さん・杉本 帆帆 さん
14:10	ヘリコプター操縦士	朝日航洋㈱	内田 香奈 さん
14:25	ヘリコプター整備士	オールニッポンヘリコプター㈱	伊藤 愛 さん

14:40 写真撮影
<休憩>

<Aグループ> 14:50 施設見学 /16:05 質問コーナー
<Bグループ> 14:55 質問コーナー/15:25 施設見学
16:35 閉会挨拶
16:40 アンケート入力 ※裏面のQRコードから回答をお願いいたします。



会場風景



参加者と講師が相對しての質問コーナー

－ シミュレータの見学に大興奮の参加者

日頃では絶対見ることの出来ない、フライトシミュレータ内部の見学では、スカイマークのスタッフの方々の方が熱心に説明して下さいました。参加者の感想にも見学会の楽しさのコメントが溢れました。



ボーイング 737 のフライトシミュレータ



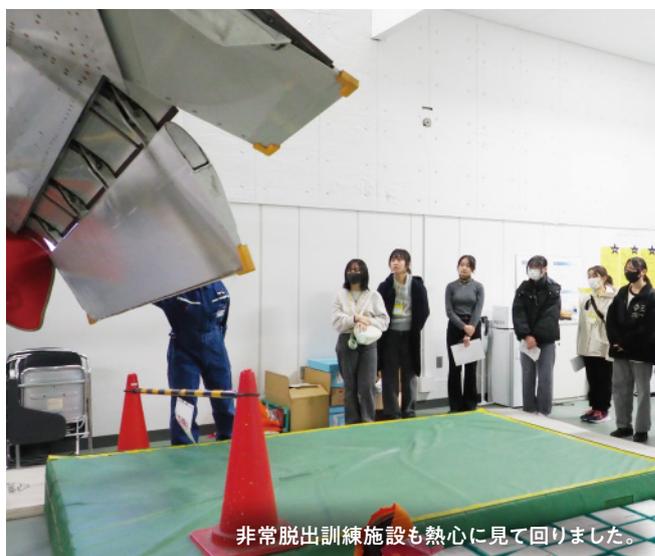
シミュレータのcockpitはとても嬉しかったとのこと。



訓練用モックアップ：客室内部が再現されている。



モックアップ内の客室を見学



非常脱出訓練施設も熱心に見て回りました。

－ 参加者の感想は？

参加者アンケート・ピックアップ（原文のまま）

- ますます航空業界に入りたいという気持ちが強くなった!! (中1)
- 資格や勉強しておいた方がいいことなど、何からやればいいのか困っていたので色々聞けて良かったです。シミュレータなどの施設を見学でき、とても貴重な体験ができて楽しかったです。(中1)
- 航空業界で最先端で活躍する女性を中心とした講座で、「女性でもこんなに生き生きと活躍できるんだ」と感動しました。(中2)
- 元々客室乗務員に興味があって参加しましたが、様々な航空業界に関するお話を聞けたり、フライトシミュレータなどの設備を詳しく見ることができて、とても充実した1日を過ごせました。また、パイロットなどの他の職種にも興味が湧きました!(中2)

※Instagramにて女性航空教室の動画を紹介しています。
(日本航空機操縦士協会提供)



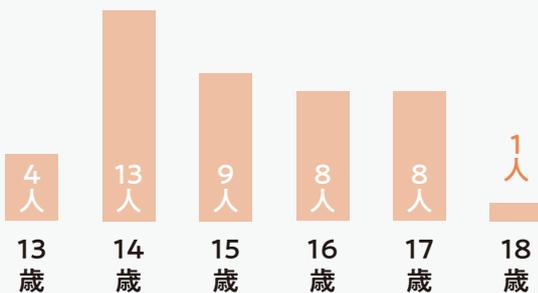
●幼稚園の年中の頃から飛行機の操縦士に興味があり、今回貴重な経験をできてとても嬉しいです。ネットなどで見る情報には女性として操縦士を目指すことがデメリットになる、とも取れるような情報もあり、不安に思っていました。実際に勤務されている女性の皆さんの話を聞くことができて、より興味が強くなりました。(中3)

●貴重なお話を聞いて自分の将来の視野が広がったし、飛行機に色々な人が関わっていて色々な職業があるんだとさらに知ることが出来てほんとに良かったです。(高1)

●整備士という職業があったのは知っていたけれど、仕事の内容は詳しく知らなかったのでお話を聞くことができて嬉しかった。シミュレータなど普段見ることのできない場所を見学できて楽しかった。(高2)

●前回の女性航空教室でパイロットを目指し、大学の進路をパイロットのライセンスを取得できるコースを受験しました。この教室に参加した事で夢に1歩近づくことができました。夢を叶えられた時は講師としてこの教室に参加したいです。今回の教室に参加した事で、自分の熱意を再確認できました。(高3)

参加者の年齢



女性航空教室であることについての意見

女性に限らなくてもよいと思う
 … 6人

女性のための教室でよかった
 … 29人

ー 航空業界で女性が活躍するために必要なことは？

講師・関係者アンケートから

●女性だからと悲観的に思うのではなく女性だからこそ男性とは違う視点で考えたり見れたり、できることがあると前向きに思うこと。(講師)

●業界関係者を増やしてロールモデルを増やしていくことが必要だと思います。(講師)

●女性だからできない、やらせてもらえないという先入観をすてて、自分から何事にもチャレンジしていくことが大切だと思います。(講師)

●やはり所属会社が結婚、出産、育児期間にどれだけのサポートをするか、そして職場復帰しやすい環境作りが一番大切だと思います。業種にかかわらず、女性職員を増やすことが自然と女性の活躍の場を広げることに繋がる気もします。(主催団体関係者)

●この10年、5年、3年と女性が活躍する環境は整ってきていると思いますので、それと並行して、次世代人財への計画的、戦略的アプローチの強化が求められると思います。(主催団体関係者)

●結婚や子育て支援が充実していて、長く働ける職場環境が整っていることをPRすべきだと思います。(主催団体関係者)



講師集合写真

ー 女性航空教室の意義とは？

参加者アンケート(有効回答数 35)のうち、83%の参加者から女性のための教室でよかったとの意見が見られました。ただ、関係者席に男性が多く、女性ならではの質問が出しづらかったのでは?という意見もありました。次回の課題としたいと思います。

トータルコーディネートされたプログラムが就職の機会拡大と人材の早期戦力化を図ります。

株式会社 A.R.T.

アビオン エアラインスクール

東京 東京都港区元赤坂1-1-15 ニューヨビル7階
 電話 03-6804-6184 FAX 03-6804-6183
 E-mail : info@avion-air.com
 http://www.avion-air.com

大阪 大阪大阪市北区梅田1丁目3-1 大阪駅前第一ビル3階
 電話 06-6136-3110 FAX 06-6136-3111